

第1回 フォローアップ研修会

schedule and index

フォローアップ研修会に寄せて 理事長 山下泰子..... 2

研修生アンケート回答..... 3

第1日目

司会 深田洋子 通訳 クリシュナ・カテワダ

(1) グループ討議と発表..... 11:30-13:00 7

A グループ(ラミラ、プルダニ、サララ)

B グループ(アムリタ、シタ、スニータ)

C グループ(サンタ、サムジャナ、リンク)

休憩..... 13:00-15:00

(2) スレンドラ・バリジュー氏 講演..... 15:00-16:30 10

演題 「遠隔地の教員としての心がまえ」

(3) 私の新任時代とネパール教育事情..... 17:00-18:00 11

講師 岩谷栄子

第2日目

司会 岩谷栄子 通訳 クリシュナ・カテワダ

(4) シンポジウム 「教師の役割」..... 11:00-13:00 16

パネリスト Surendra Bdr Bharijoo (campus chief) Durga Raj Regumi (education)

Keshar Shavav Parajuli (English) Bishuu Hari (education)

休憩..... 13:00-14:00

(5) 講座 授業方法 小学校の英語教育..... 14:00-14:40 19

講師 深田洋子

(6) 講座 病気と健康..... 14:40-15:20 20

講師 袖山正彦

参考資料1 フォローアップ研修会を終えて(研修生の感想)..... 23

参考資料2 今後の課題..... 29

参考資料3 ネパール教育情報(新聞情報)..... 31

さくら寮卒業生フォローアップ研修会に寄せて

日本ネパール女性教育協会

理事長 山下 泰子

NPO 法人日本ネパール女性教育協会(JNFEA)は、おかげさまで、2008年5月29日、第1期生10人全員の卒業を迎えることが出来ました。卒業生たちは、約束通り自分の故郷の村に帰って、いま小学校の先生として活躍しております。

彼女たちは、JNFEAの目的でもある遠隔地での教師生活を始めたわけですが、先生1年生として、想像に余りある苦勞をしながら、日々子どもたちと格闘しているに違いありません。そこで、JNFEAでは、1年に1回、学生生活を送ったさくら寮に集い、互いに悩みを語り合い、更なる研修の機会をもってもらおうと考えました。その内容は以下の通りです。

- (1) さくら寮卒業生の教員としての資質向上に努める。
- (2) 実践から学んだことなどを語り合い、互いに啓発しあう。

実践事例を研修する。

- (3) 遠隔地の教育課題について研修する。
- (4) 新たな教授法などを学びあう。

今年度の対象は1期生10人ですが、教員生活3年間はこのフォローアップ研修会に参加するよう奨励し、その後は自由参加という形をとっていきたいと思います。したがって、一番多いときは3期30人が集うこととなります。赴任校へのご迷惑をできるだけ避けるために、ダサインの長期休暇を活用して開催することにいたしました。

また、その研修会には、カニヤ・キャンパス・ポカラの教員やネパールの現職の教員の参加を呼びかけるとともに、日本から教員経験者も参加し、卒業生に助言を与えていけたらと考えております。なお、運営につきましては、次第に卒業生自らできるよう方向性をもって、取り組んでまいりたいと思います。

第1回目は、カニヤ・キャンパス・ポカラの先生方にもたくさんご参加いただき、日本からは深田洋子理事、岩谷栄子理事、袖山正彦理事の3人が参加してくれました。その様子の報告書です。卒業生が果敢に、さくら寮の趣旨を踏まえ、格闘している様子が窺えます。

ご一読いただき、皆さまのあたたかなご支援をお願い申し上げます。

研修生アンケート回答

研修生には研修開始前に次の点についてそれぞれに答えてもらった。



質問事項

- 1、先生として感じたこと、問題点はどんなことですか。
- 2、生徒たちの問題点、よい点はどんなところですか。
- 3、同僚や職員はどうですか。
- 4、生徒の親とのコミュニケーションがとれていますか。
- 5、コミュニティーはどうか。

研修生の回答

Ramila Budha 1.教師は人を作るのだと思います。だから教師は世界でもっとも偉大だと思います。しかし私の国では望むほどの価値も尊敬も得られていません。村で私はいくつか困難を抱えています。例えば、「教師はとても飽き飽きするような仕事 (tedious job)だ。他に何も出来ないとき教師になろうとするのだ」という人々がいます。でも私はそのような悪い声を聞くことのない様にしたい。私は自信を持って教育技術を高め、休暇中は研修を受けます。ですから、私の指導はだんだんにいっそう向上していきます。

2.私のかわいい生徒たちはみんなよくやっています。彼らは時間内に作業(学習活動)を完了します。教室内で騒いだりしないで、読めないところがあればすぐ質問します。でもいつも騒がしくして毎日の宿題を

しない子もいます。ですから、私はたいていその子らを見守り行動を観ています。なぜその子らは宿題をやらないのか、何か家庭内に問題があるのか、その子たちを悪くしている原因を探しています。そして彼らをよくするようベストを尽くそうとしています。

3．私の学校はとても危険です。学校の状態はとても悪いです。施設は教材同様に不十分です。運動場がなく、トイレ、飲み水もありません。これでは私たちはよい教育はできません。

4．もちろんこのプロジェクトの主な目的は私の地域そしてネパールに女子教育をもっともっと発展させることです。だから、私は学校だけでなくコミュニティーにも積極的に参加します。よい女の先生として、性差別・HIV・AIDS などについて社会的に理解が深まる様広めていきます。そうすれば、生徒の親たちも私を好ましく思ってくれ肯定的に見守ってくれると思います。

5．私の村の大部分の人は教育を受けていません。彼らは仕事に追われています。彼らは子どもに注意を払いません。子どものために使う時間はないのです。ですからこの子どもたちは頼りなくきちんとやりません。私は、この子たちの親たちがこの子たちを愛し、十分世話してほしいのです。私は親たちが子どもたちを世界に輝く星にすることを願っています。

Amrita Sharma (要旨) 私たちの学校では、親たちは子どもの教育に全く無関心です。教師は教材・教具がほとんど何もありません。ですからとてもむずかしいです。

Sita Kumari Ghimire (要旨) 私たちの学校では、生徒は基本的なことも身につけていません。親たちと話してみると、彼らは「私たちは貧しいので働かなくてはならない。だから子どものことをそんなに面倒をみられない。」と言います。ローカーストの子どももいます。彼らは入学許可を得ていますが、毎日は登校しません。

Samghana Saru (要旨) 私は先生になってとても誇りに思います。今人々は私と話すことを楽しみにしてくれています。学校では生徒はとても貧しいので、彼らは本や鉛筆を買うことが出来ません。金持ちの子どもたちはこの学校

に入れませんが、ですからここは貧しい家庭の子だけです。親たちは朝早く仕事に出かけ、遅く帰ってきます。ですから私たちは親と話し合うことが出来ません。

Rinku Ghale 実際、教えることは私たちが考えていたほどには、たやすいものではなかった。それはとても複雑でこみいった仕事でした。私たちは模範的な先生になるためにもっと働き努力しなければならないと思います。私は遠隔地で教えていますが、そこでは例えば身体的、地理的な問題や教育の課題などがあります。とにかく私は先生になり、小さなかわいい子どもたちに教えることができ、とても嬉しいです。私は村に建設的な変化をたくさん作れるようにしようと思っています。

Purdhani Ghale ポカラから自分の村に帰ったとき、私は自分の村の地区で立派な女の先生になろうと、大きな喜びを感じました。学校が始まって学校と生徒の状況に、私はとても驚きました。彼らはとてもかわいくて創造的です。ですから私は教えることをとても楽しみ、喜びを感じています。私は一生先生を続けたいと強く願っています。私は教えるという仕事に特別すばらしい感情と親しみをもっています。

最後に、私は女性の教師になること、そして盲人のために教育をすることを誇りに思っているのです。私は JNFEA に感謝を言いたいと思います。

Sunita Gyawali 1 . 実際、教師は何か新しいことをやろうとすると多くの問題に直面します。多くの課題を解決するために自分で新しい考えを探さなければなりません。教育は常に創造的で積極的でなければなりません。私は今まだ見習い教師ですが私は嬉しいです。教師は多くの知識を有し、常にその知識を子どもたちに分け与えられる様にします。私たちは教材や学級経営、その他の刊行物を手にすることもあります。

2 . 子どもたちにはよいところと同様に課題もあります。人それぞれに異なった考えや思考方法、態度を持っています。学校に否定的な態度を持っている人もいます。このように教育を受けていない子どもたちは学校に興味を持ちません。でも教育を受けた生徒たちはいつも正しく

考え、よい態度よい行動を先生と共にします。

3．職員室に入ったとき私はとても不安でした。私は先生方、生徒、地域の人たちととてもうまくいっています。先生方はいつも私を援助してくれますので、私は先生方に感謝しています。

4．村の人たち、生徒の親たちとはよく意思疎通しています。生徒が学校を休んだとき、わたしは親に「どうしたのか」と訊きます。休日には生徒の家を訪問します。

5．コミュニティーには改革できることがたくさんあると思います。教育を受けた男性、女性がたくさんいます。そこで多くの教師が仲良くやっています。

Shanta Khanal

1．この学校に赴任した最初の頃は、私は自分が教師ではなく生徒のように感じていました。時がたつにつれて私は自分が小学校のよい先生なんだと思えるようになりました。最初はどのように学校に入って行ったらいいのか、先生方の中にどのように加わったらいいのか、しばらく不安でした。だんだん勇気がわいてきて、心のなかで「いつかよい教師になる」という決心をしました。

2．村の人たちにも問題がありますが実際生徒たちにもたくさん問題があります。私が初めて教室に入ったとき、生徒たちは「お早うございます。日本人先生」といいましたが、私は生徒たちが私に礼儀正しく挨拶してくれたことにとても驚きました。

この学校の生徒たちは、とても賢く才能もあります。しかし親たちは教育について何の知識も持っていません。私は教室で一つのことをしたいと思いますが、何人かの生徒に他のことをさせなければなりません。職員会議や全校集会もあります。私たち職員間、また生徒そしてコミュニティーの人間関係はとても良好です。先生方はよく支援してくれ、協力し、共に問題解決に当たってくれます。

3．私の学校の先生方はとても立派です。どの先生がたも皆とても責任感が強いです。それぞれの仕事をきちんとやっています。また、他のクラスの生徒のことにも連携してよくやります。

4．生徒の親たちは私とよくコミュニケーションを持ってくれます。先

生方、生徒たちそれと村の人たちともよい人間関係にあります。

5. コミュニティーについて、感じていることは、学校環境は十分とは言えないこと、コミュニティーの人たちは学校を支援してくれますが、中には他人の噂をして回る人がいます。でも大部分はとても尊敬できる人たちです。土曜日には学校の状態を看に村の人たちが学校に来ます。(このような調査をしてくださって感謝します。とても嬉しく。最後に、あなた方の寄付に感謝します。)

Sarala Majhi (要旨)はじめに、私は故郷の村の女性教師になれて本当に嬉しいです。実際私の地域の村人の大部分が教育を受けていません。ですから自分の息子や娘が変化していることにあまり気づいていません。その結果、息子だけ学校へやり娘はやらない。このような考えを女性の心からなくすよう私は女教師として努力しています。そして女子教育を最優先しています。同様に、私は女子教育をより一層進めるには、また、息子たちと娘たちを平等にするにはどうしたらよいか、と考えています。

グループ討議と発表

研修生には前日夜に次の点について、各自報告を書いてもらった。

- 6、先生として感じたこと、問題点はどんなことですか。
- 7、生徒たちの問題点、よい点はどんなころですか。
- 8、同僚や職員はどうですか。
- 9、生徒の親とのコミュニケーションがとれていますか。
- 10、コミュニティーはどうか。

それを基礎に3グループに分け、与えられたテーマを中心に話し合いを進め、代表がまとめを発表した。

A グループ (Ramila, Sarala, Purdhani)

子どもたちを学校に登校させるために

- ・家庭訪問をする
- ・母親の会を作る
- ・早婚習慣を

改めさせる



B グループ (Amrita, Sita, Sunita)

教材の工夫

- ・身の回りの物を活用する
- ・直接見える物を使う
- ・小石を集め文字の形を作らせて文字学習させる
- ・砂の上をノートのように小石で書かせる



C グループ (Shanta, Samghana, Rinku)

生徒の問題

- ・家庭の理解がなかなか進まないがあきらめないで頑張る
- ・子どもたち1人1人の才能があることを信じ努力する
- ・村に行って親や地域の人たちともっと話し合う



懇談

各グループ発表後、自由な話し合いをした。

岩谷 「落第の制度があるから問題だ」ということについて、もう少し知りたいのですが。

バリジュー先生 義務教育とは言われているけれど(今は1年~5年) 実態としては実現できていない。1~8年がこれから義務教育になる。何年か教えたら試験に合格させる風潮が出来ている(昔はもっと厳格だった)。

皆さん(研修生)の近況をもっと話してほしい。

(以下各研修生からの近況報告など)

サムジャナ 先生の話の聞かない、勉強しない子がたくさんいる。先生の数不足。

時には複式学級として指導している。

スニータ うるさくする生徒、指示に従わない生徒がいる。他の教師を呼んで指導しても

らう。奨学金で酒を飲んでしまう親もいる。

アマリタ トイレがない。生徒が周りの畑に行って用を足すので住民から叱られた。教員が協力してトイレを作った。

教材が少ない。みんなが教材の使い方を知らない。親たちの教育が必要。お金持ちは子どもをボーディングスクールに通わせている。

スニータ アマリタの学校と同じように、お金持ちの家庭はボーディングスクールにかよわせる。

サムジャナ スニータと同じ問題がある。朝早くから夜遅くまで働いている親も多く、親と話し合うことが出来ない。

ブルダニ 親たちは貧しい。特に、女子には教育は不要と考えている親も多い。学校まで往復6時間歩いて通う子もいる。学校で学ぶだけでいいと親は思っているので宿題をやらない子が多い。

リンク モンスーンの季節は多くの子が登校しない。親は学校に無関心で、教育の重要性に気づいていない。

サララ 親は貧しさから教育に無関心で先生たちの話しかけに応じない。教師も忙しいのでなかなか解決策が見つけれない。

シータ 教師に誇りを感じている。教材は不十分である。過去に比べて子どもたちの理解が深まった。子どもたちにより指示を与えようと努力している。村にはローカーストの人々が多く、家庭の協力は期待できない。

サララ 学校の状態は自分が小学生の時と変わらない。校舎の雨漏りのせいで雨天時は休校しなければならない。1年生は100人で女子が半数(女子も就学している)。飲み水をかなり下から汲んでこなければならない。周りの人は先生を尊敬してくれるのでいい。

リンク 学校は生徒たちが少ないから教えやすい。7年生は27人、8年生からは(私より身体の)大きい子もいるから教えにくい。3,4年生は小さい子(弟や妹)を連れてくるから教えにくい。ここ(さくら寮)を終わってからすぐには村に入れなかった。コンピュータを1ヶ月半ぐらい勉強した。(赴任してから)まだ20日ぐらい。これから学校(赴任校)に戻って一生懸命やります。(文責 深田)

スレンドラ・バリジュー氏の講演 「遠隔地の教員としての心がまえ」

一番大切なことは、あきらめないで続けること



6月から10月まで、初めて教師として赴任して、村の抱えている問題などが
見えてきたのではないのでしょうか。

私が大学生の時、政府の方針で、西ネパールのパチャン郡で先生としての実習をしたときのお話をしたいと思います。

何日も歩いてやっとたどりつき、村長さんの家に泊めてもらうことにしました。牛小屋の隣に泊まることを許してくれました。校長先生は村長さんの弟でSLCを落第したそうです。食べ物はとうもろこしとヨーグルト、漬物だけでした。

2時間半歩いて、牛小屋の学校に子どもたちが少しずつ集まって来ました。中学校で、6年生7年生の生徒は合わせて4人でした。その学校には、黒板も椅子も机もありませんでした。誰にも負けないように、食べ物が無くても、頑張りました。次第に先生が一生懸命教えてくれたことを保護者の方々が理解してくれて、私の部屋を造ってくれました。また、学校造りも始まりました。材木がとても高かったけどみんなで協力して、10ヶ月で5教室造ることができました。

あるとき、子どもに暴力を振るってしまった経験があります。その苦い思い出から、暴力を振るわない教員になろうと決意しました。頑張っていれば必ず地域のかたがたの理解が得られます。先生はお金のためにやるのではない。村を変え、国を変える人材です。親の教育も大切です。息子だけでなく、娘も学校に行かせるように指導していかなければなりません。地域の良きリーダーになることがとても大切です。

そのまま、30年も先生を続けているけれど、どんなに人々の考えが変わっても、教師という仕事はとても重要です。一番大切なことは、あきらめないで続けることです。教育の成果はすぐには現れず、長くかかります。自分の責任を果たして頑張れば、大丈夫です。

ネパールでは、教育は一部の人のためのものでした。教育に力を入れれば、その国は発展していきます。ネパールでは教育を受けても、働けない。国の教育システムが十分ではないのです。

皆さんは、責任を果たさない先生方の真似をしてはいけません。自分自身から責任を果たせば、他の方々がまねをしてくれます。

さくら寮ですばらしい友達ができたことは大変良いことです。小学校で教えることはとても難しい。大学生を教えるよりも難しいことです。でも、一生続けてほしい。きっと先生していてよかったと思えるはずです。(文責 岩谷)

私の新任時代とネパールの教育事情

日本ネパール女性教育協会 岩谷栄子

新任のときの経験談から(概要)

皆さんの報告を聞いていて、自分の新任のころのことを思い出しました。私が先生1年生の時のお話をさせてもらおうと思いました。たくさんの苦労がありました。みなさんと同じような体験もしました。そんな時、子どもがなぜ、先生の言うことを聞かないか考えました。殴っても教育は変わりません。教師の真剣な気持ちを子どもが感じたときに、信頼関係が確立します。子どもたちは、勉強は大事であり、分かるようになりたい、賢くなりたいとみんな本当は思っています。そこで、周りの先生たちに相談して、子どもたちに分かり易く教えるための勉強会を教師仲間を始めました。自分たちの、教師としてのスキルを高めていくためには、このような研修会は少なくとも10年は続けなくてはならないと感じました。一人一人の観察と創意工夫、実践、そして、振り返りが重要であること。一人一人に寄り添うことの大切さ(必ずわかるようになる、わかりたい、と思っていることを信じることの大切さ)を実感しました。



その成果が出るのは大変遅いです。同窓会で卒業生のしっかりした生活ぶりを見て、安堵し、そのときが教師をやっていたことに誇りを感じるのです。

努力は裏切らない、あきらめないで頑張るところに道は開けてくる。とよく言われます。

大切なことは、一人では何もできない。家族や地域の人たち、先生方など周りに理解してくれる人をたくさん作りながら、頑張ってもらいたいと思います。そしてネパールのよきリーダーになって下さい。みんな大変スリムになり、頑張っている様子が窺えます。

算数の調査結果について（概要）

次に皆さんが今年の11月時実施した、算数の結果についてご報告したいと思います。これは、日本で全国の6年生に実施した、算数の問題を参考にして、ネパールの6年生7校の161名にもやってもらったものです。

文化、文明の違いや教育制度の違いがあるので、単純に比較するのは問題があるかと思いますが、基本的なことなので、あえて取り上げました。

先生となって、算数を教えている人、教えていない人もいますが、小さな学校では、全教科を教えなければならない人も多いので参考にしてください。

問題は以下の通りです。

問題

学校第6年生 算数 A〔一部〕

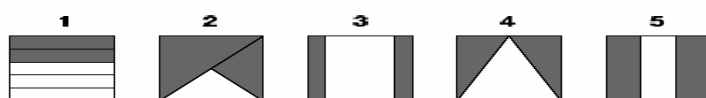
1、次の計算をしましょう。

(1) $28 + 72 =$ (2) $27 \times 3.4 =$ (3) $9.3 \times 0.8 =$ (4) $12 \div 0.6 =$

(5) $1 - 5/8 =$ (6) $3/7 + 4/7 =$ (7) $6 + 0.5 \times 2 =$

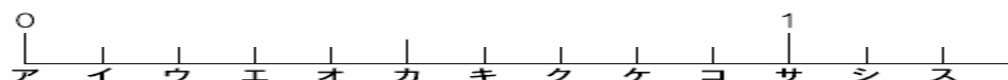
2、次の正方形のうち、 $2/3$ が黒くぬられているのは、どれですか。

下の1から5までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



3、次の数直線には、となりあった整数の間を10等分した目もりがついています。

下の問題に答えよう。



(1) $7/10$ の目もりの記号を、アからスまでの中から1つ選んで、書きましょう。

(2) 0.5 、 $7/10$ 、 $4/5$ の中で、いちばん大きい数を数直線で見つけます。1番大きい数の

目もりの記号を、アからスまでの中から 1 つ選んで、書きましょう。

4 , 答えが 210×0.6 の式で求められる問題を、下の (1) から (4) までの中から 1 つ選んで、その番号を書こう。

(1) 砂(さ) 糖(とう) を 0.6 kg 買って、210 円はらった。

この砂糖 1kg のねだんはいくらか。

(2) 210 kg の大豆を 0.6 kg ずつふくろにつめる。

大豆を全部つめるには、ふくろはいくついるだろう。

(3) 1m のねだんが 210 円のリボンを 0.6 m 買った。

リボンの代金はいくらか。

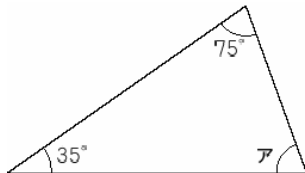
(4) 赤いテープの長さは 210 cm である。

赤いテープの長さは白いテープの長さの 0.6 倍である。

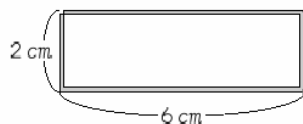
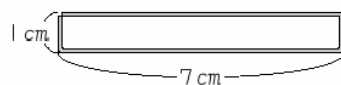
白いテープの長さは何 cm か。

5 , 次の問題に答えよう。

(1) 下の三角形の角アの大きさは何度か。



6 , 下の図のように、16 cm の長さのひもを使って、長方形や正方形を作る。



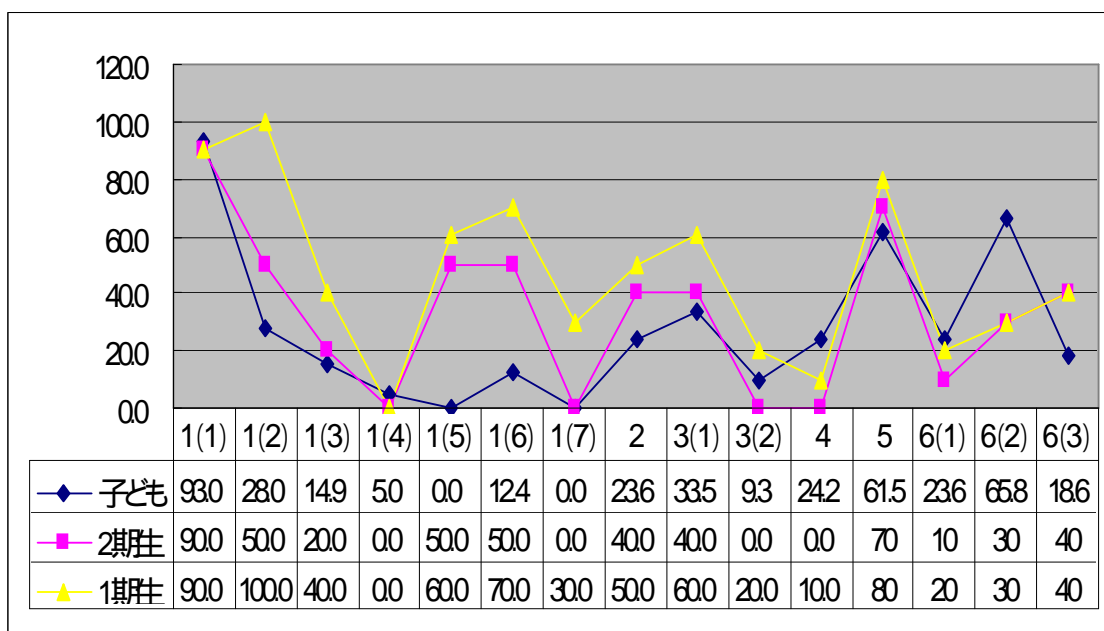
(1) 長方形のたての長さが 3cm のとき、横の長さは何 cm か。

(2) 作った長方形や正方形のたてと横の長さの関係を、表にまとめた。解答用紙の表の
あいているところに、数を書き入れよう。

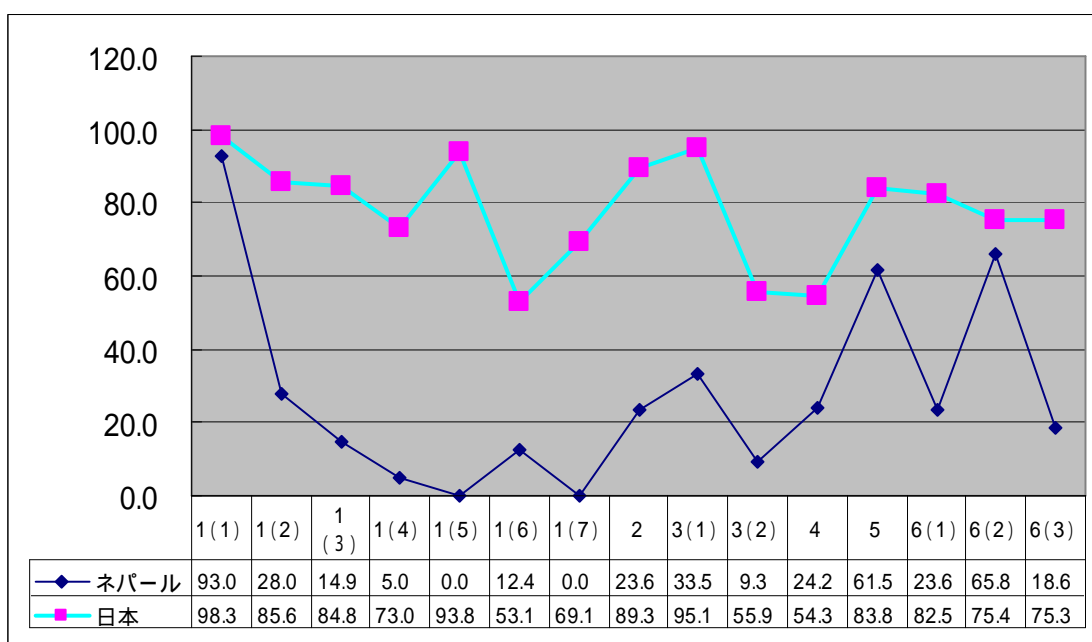
| | | | | | | | |
|-----------|---|---|---|---|---|---|---|
| たて (cm) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 横 (cm) | 7 | | | | | | |

(3) 長方形や正方形のたての長さが 1cm ずつ増えると、横の長さはどうなるか。「増える」か「減る」かのどちらかを で囲もう。

グラフ1 (さくら寮生とネパールの子どもたちの正解率比較です)



グラフ2 (161人のネパールの6年生の子どもと日本の子どもたちとの比較です。)



ネパールでは先生が足りない、先生方が十分に指導できなかった、などの理由が考えられます。基礎・基本の問題ですので、さくら寮の卒業生は、しっかりと勉強して、子どもたちに指導してください。

以下、特に理解されていない問題について、考えてみたいと思います。

グラフ 3 ($9.3 \times 0.8 =$ 少数の乗法)

| | 問題 | 解答 | 反応率 (ネパール) | 反応率 (日本) |
|------|------------------|---------|---------------|-------------|
| 1(3) | 9.3×0.8 | 正解 7.44 | 14.9% | 84.8% |
| | | 74.4 | 9.3% | 6.1% |
| | | 744 | 6.8% | 0.7% |
| | | 上記以外の解答 | 62.7% | 7.8% |
| | | 無解答 | 6.2% | 0.6% |

日本は 84.8% できていますがネパールは 14.8% しか正解者がいません。カリキュラムでは、5 年生で教えられなければならない部分です。

グラフ 4 ($6 + 0.5 \times 2 =$ 四則混合算)

| | 問題 | 解答 | 反応率 (ネパール) | 反応率 (日本) |
|------|--------------------|---------|---------------|-------------|
| 1(7) | $6 + 0.5 \times 2$ | 正解 7 | 0.0% | 69.1% |
| | | 7.0 | 0.6% | |
| | | 13 | 6.8% | 13.3% |
| | | 16 | 15.5% | 3.6% |
| | | 22 | 9.3% | |
| | | 6.10 | 3.7% | |
| | | 上記以外の解答 | 47.2% | 13.0% |
| | | 無解答 | 16.8% | 1.1% |

161 人のなかで誰もできなかったようです。グラフ 1 を見て下さい。さくら寮生はどうでしょうか。6% できていますね。子どもたちより良くできています。良かったですね。計算順序について、乗除は加減より先に計算するという規則がありますね。グラフ 8 を見て下さい。さくら寮生は 8% の正答率でした。

グラフ 6 (1-5/8 = 分数計算)

| | 問題 | 解答 | 反応率 (ネパール) | 反応率 (日本) |
|------|-------|---------|---------------|-------------|
| 1(5) | 1-5/8 | 正解 3/8 | 0.0% | 93.8% |
| | | 6/8 | 1.2% | |
| | | 4/8 | 10.6% | |
| | | 5/8 | 10.6% | 1.0% |
| | | 3 | 10.6% | |
| | | 2 | 6.2% | |
| | | 上記以外の解答 | 32.9% | 4.0% |
| | | 無解答 | 28.0% | 1.2% |

これは一人もできていません。1 が 8/8 であることが理解されていないようです。

きっと、分数についての学習が十分に行われていなかったと考えられます。

これらの原因はいろいろ考えられます。算数の先生が少ない、算数の授業がなかったかもしれない。しかし、大変優秀なみなさんは、これからしっかり勉強して教えてくれると期待しているし、確信しているので、長生きして、その成果を見たいと思います。

シンポジウム 「教師の役割」

司会 岩谷栄子 通訳 クリシュナ・カテワダ氏 記録 深田洋子

パネリスト KCP 校長 バリジュウ氏、KCP 教員 パラジュリ氏

KCP 教員 ハリ氏、 KCP 教員 レグミ氏

参加者 研修生 9 人 (マヤはおじさんの喪中で不参加)

袖山理事、 寮母マンジュさん、訪問者島崎氏 (写真撮影申し出)

はじめに各先生方からの意見

パラジュリ先生 生徒に登校させるには家庭訪問して親と話し合うことが大切。成人のために朝か夕方に半年か一年勉強したら 4 年生に編入するシステムがある。今、国がいろいろやっている。学校を楽しい場にして子どもたちが来たいと思うようにすることも大切。



ハリ先生



教育の仕事はとても難しい。試験結果の発表では落第とかなどで悩む。1人でやれることは限りがある。多くの人に相談することが大切。子どもたちの背景をよく知ることも大切。そのために生徒が先生のそばに来るようにしたい。

レグミ先生



不登校の子どもについてはその理由をよく知ることが大切。子どもたちと先生は友達のような関係であつたらいい。先生は10時から午後4時までだけの仕事ではない。ずっと何時間もリーダーシップをとらなければならないこともある。コミュニティーの人たちとよい人間関係を作ることが大切。

バリジュー校長 今日各先生方からよい意見があつた。それをよく心にとめてほしい。問題のある生徒の家に行って親と話すことは大切だが、いきなり教育の話にはいるのではなく、世間話などして徐々に教育のことについて話す。教師は自分のお金のために働くという意識ではいけない。村のリーダーである。子どもたちを名前と呼んだり、ノートやお菓子を買ってやったり・・・私は大学院でも教えているが、小学校で教える方が難しい。

続いて自由討議

バリジュー校長 学校の実際の場面で試験問題や教科書のことなどについて話してみたらどうか

司会 今提案のあつたことに関することと、学校を楽しくする工夫についてなど話してください。



アムリタ 指導要領が届いている学校もあるが、私の学校にはまだ教科書も届いていない。

バリジュー校長 皆さんが帰りに教科書を1冊ずつ買って帰るといいと思う。校長

先生が費用をだしてくれる
はず。

岩谷 大学の先生をお願いしたい。大学の授業で指導要領や授業案について授業をしてほしい。



バリジュウ校長 1, 2年生の時に実際に学校に行って実習した。教材教具を整えることも大切だが、まず子どもたちに登校させることが大切。子どもたちと一緒に掃除したり・・・。



ブルダニ 学校にはじめて行った時に、トイレが汚かった。磨いてみたらきれいになって、その後は生徒たちも掃除するようになった。校庭のゴミを私が拾ったら、子どもたちも拾うようになった。図書室も汚かったので整えたらその後は図書室の担当職員がきれいにするようになった。

袖山 ブッダスクールの近くの人たちが朝早くホーキで掃いてきれいにしてた。

司会 感動した。彼女は学校を、地域を変えた。そして彼女はきれいにすることをこの「さくら寮」で身につけた。



シータ 洋服が破れたままの子の洋服を縫ってあげたら、親が感謝して、そ

の後洋服を整えてくるようになった。「私の家に泊まって」と言われた。また、学校のお掃除担当の職員は私が手伝ったらよくやるようになった。職員室もそれまで生徒にやらせていたが、今は先生たちがやるようになった。村にはトイレがない家がある。「トイレを作りましょう」と話している。

ブルダニ 村で遊んでいる子を見つけて事情を聞いて登校を勧めた。次の日から15人ほど来るようになった。

司会 今日皆さんのいろいろな努力を聞いた。ブルダニ、シータの頑張りのお話を聞いたが他の人もそれぞれ努力しているでしょう。最後になりましたが、お客様の島崎さん何かお話をしていただけませんか

島崎 ネパールには3回目である。ゴルカヤカトマンズの学校で写真を撮った。友人にネパール人がいる。日本とネパールは異なるという思いでスタートしたが、お互いの文化を尊重しながら交流することが大切であると感じた。

講座 授業方法—小学校英語の例

講師 深田洋子

研修生9人を生徒に見立て、模擬授業を展開した。

目標 なるべく英語のみで進める
状況(場面)を設定し、自然で生き生きした言葉を使う
教材・教具は身の回りにあるものや、紙とはさみで手作りしたものを使う
明るい雰囲気を保つよう配慮する

- 展開
- 1 挨拶を交わす。教師である自分を Ms. FUKADA と呼ぶよう生徒に指示。
 - 2 物の名前のうち、英語に由来しネパールで使われている、いわゆる外来語を紹介し、英語を身近に感じさせる
 - 3 身の回りの物の名前を英語で言いリピートさせた後、文字と綴りを手作りのカードで示し読みの学習をする。
 - 4 手作りカードの工夫例の紹介
 - 5 個々の生徒反応を確かめながら話しかけたり呼びかけたりする
- まとめ
- 1 生徒が楽しんで参加したかどうかをみながらまとめに入る
 - 2 全員で唄える歌を唄う(ここでは「ABCの歌」)
- 反省
- 3 0分という短い時間であったため丁寧な展開は出来なかった



講座 病 気 と 健 康

講師：袖山正彦

WHO では 2007 年の世界 192 カ国の平均寿命の統計結果を発表しました。日本は 82.1 歳、ネパールは 60.6 歳です。また、女性が男性より平均寿命が短い数少ない国です。

人類は常に病気と闘ってきました。病気の原因が分からない時代は、神仏に救いを求めて、加持祈祷、占いなど独自の文化で病気と向き合ってきました。

日本でも、新しい文化が国外から輸入される時、新しい病気も一緒に入ってきました。遣隋使や遣唐使の時代、中国から文字、制度や宗教などと一緒に天然痘や麻疹が、鎖国の江戸時代でも、長崎からコレラや梅毒などが流行り、日本中に広がりました。現在では交通機関の発達により、短時間で世界に蔓延する時代になりました。2002 年香港の空港で SARS 患者（重症急性呼吸器症候群）が発生、世界中に広がったのは記憶に新しいところです。



日本人も食事に関しては、必ずしも正しい栄養知識はもっているとは限りません。マスコミの番組で納豆は体に良いとかバナナが肥満によいと報道されると、内容もよく吟味しないまま、スーパーの店先から一斉に、その商品がなくなってしまう現象がおこりました。食事はカロリーと栄養バランスが大切で、明らかに異常現象です。病気は生活習慣や細菌・ウイルスによる感染症、遺伝などに起因します。今回は限られた時間ですので、感染症と、今、世界で注目している「鳥インフルエンザ」の話をします。

その前にさくら寮では毎日、おいしいダルバート料理を作っただきありがとうございます。ネパールの料理は塩分を多く使います。その味に慣れると塩分の少ない料理はおいしく感じません。体を使った力仕事には塩分が必要ですが、日本の私のところも農業県で 1950 年頃は塩分の多い食事でした。塩分の摂り過ぎから、循環器障害の高血圧、脳卒中や胃がんの死亡率の高い県でした。生活改善を行い、1 日の食塩摂取目標量を 8 g にしました。



当初はなかなか受け入れてもらいませんでした。徐々に減塩運動を進め、病気の減少に努めました。

料理に塩分量は大変重要な問題です。初めから 8 - 10 g は無理としても、地域に受け入れられる範囲の減塩運動に取り組んでいただきたいと思います。

さて、感染症対策は原因となる病原菌から防御することです。感染の原因には、経口感染には食物からの食中毒や A 型肝炎、接触感染には血液や体液からのエイズや B 型肝炎、空気感染にはくしゃみや空気などからインフルエンザ、麻疹などがあります。

細菌には抗生物質が有効ですがウイルスには抗生物質は効きません。病気別のワクチンを接種するか、抗ウイルス剤の投与が必要です。ネパールではワクチンの入手が困難ですが、1、食事の前に石鹸で手洗いをする。2、爪の管理。3、外から帰ったら「うがい」をする。4、生水は沸かしてから飲むなどを守ることです。寄宿舍などで感染症が発生すると、集団感染になるので注意が必要です。インフルエンザと風邪の区別は発熱、鼻水、くしゃみ、は同じですが、インフルエンザは高熱、(38 度 5 分以上) 筋肉痛、関節痛なども伴います。

次に、今、WHO では「鳥インフルエンザ」の流行に神経を尖らせています。日本では昨年、九州の養鶏場で発生、また、野生の白鳥からも感染が確認されました。「鳥インフルエンザ」は名前も同じ「インフルエンザ」ですが「人型インフルエンザ」と違うもので、毒性の強い病原菌です。現在、渡り鳥を介して鳥だけに感染しますが、それが豚など家畜に感染して、新型ウイルスとなって人間に感染します。この病原菌は猛毒で 6 ~ 8 割の患者が死亡しています。インドネシア、タイ、ベトナムなどで患者が確認されています。そ

の時々で、ウイルスは型を変えるので、ワクチンの開発も困難で、現在ある抗ウイルス剤の効果の確認や在庫も十分ではありません。発生の兆候は、ニワトリの異常大量死です。病気で死んだ鳥を食べない、糞など汚物にさわらないことです。もし、そのような兆候が現れたら、関係機関に早く報告して下さい。この「鳥インフルエンザ」が流行した場合、だれも免疫がないため、世界中に蔓延して、スペイン風邪以来の人類に影響がでます。2002年、中国北京の学生寮で発生したSARSは、病気が終焉するまで、学生寮は閉鎖され外部と隔離されました。参考になる危機管理の一つです。最後に皆様が先生になられ、生徒の体の変化や地域の健康にも目を向けてご活躍して下さい。

フローアップ研修を終えて

アムリタ・サルマ

私はこの研修会から、以下のことを学んだ。

問題はどこにでもあり、先生として、一つ一つ解決していくことが大切である。学校を楽しくする。先生が頑張った分結果としてでる。自分の仕事に対して責任を持たなければならない。教材を工夫して活用するようにする。コミュニティの人々に教育の大切さ広めていかなければならない。人材の育成が大変難しい。もっと勉強していかなければならない。子どもたちの心は純真である。私たちも純真でなければならない。



それぞれのお話がとても感動的であった。さまざまなアドバイス、工夫、深田先生の英語の授業などすぐ学校で実践出来ると思った。袖山先生の保健講話では、将来にとっても役に立つ。また、この2日間同級生たちと会って、さまざまなお話が出来たことも収穫だった。このような研修会を今後も続けてほしいと思う。

岩谷 注

英語教育に力を入れている。校長は女性、コミュニティが協力的である。トイレが壊れそうなので、みんなで修理中である。私立校に通っていた子どもが少し戻っ

てきた。

幼稚園児を指導している。良い言葉使いを教えている。小便・大便のお漏らしがあり大変である。親にあって宿題の話をして協力をお願いしている。

学校に教科書が届いていない。バリジュー先生の助言で、教科書を買って学校に持っていくことにした。

ブルタニ・ギャル



バリジュー先生や、岩谷先生の若いときの苦労したお話を聞いて、とてもよかった。問題の無い所はどこにもなく、それにチャレンジすることが、教師としての責任であり、頑張っ取組む中で、問題の解決の糸口が見えてくると思った。

自分の教えている子どもだけが騒いでいるのかと思ったけど、子どもはみなこんな状態である。あきらめないで、本だけでなく、歌を歌ったり、楽しく教えたりして努力していかなければならないと思った。病気にならないようにする方法も良くわかった。

2 日間の研修は役に立った。交通費などの費用がかかるのが大変だけど、みんなと会えて、心の中の苦しんでいることが話せ、先生方も同じだとわかり安心した。この研修会は毎年やってもらいたい。

スニータ・ギャワリ



2 日間いろんなお話を聞くことが出来て感動した。先生になるといろんな問題があるということが分かった。先生方の若いときの経験談が勉強になった。自分の今の苦労はそんなに大きなことではないと改めて感じた。楽しい学校づくりをすること、一人一人の良さを見つけることが大切であることも理解できた。また、実験の大切さや子どもの気持ちを十分に汲み取って教えること、事前の準備をしっかりすることなどの重要性も理解で

きた。

久しぶりに皆と再会できて、とても良かった。友達との交流もでき、勉強も出来たのでこれからもこのような機会を作ってほしいと思った。

サムジャナ・サル

皆と再会し、交流するなかでたくさんの方が勉強になった。たくさんの方の問題を抱えていたけど、先生方のお話を聞いて、解決できると確信した。

教育の方法を勉強した。学校環境を楽しくすることがとても大切であること、子どもたちをよく理解し、大事にすること、授業での導入の工夫をする、授業の仕方を研究していくことが大切であることが理解できた。



先生方の若いときの経験談を聞いてやる気がでてきた。子どもがいうことを聞かないなど、私たちと似た体験をしているが解決していることを伺い勇気がでてきた。深田先生の英語の授業では、絵を描いたり、発音の仕方など教える方法が役に立った。また、袖山先生の世界中広がっている病気について教えてもらい注意しなければならないと思った。皆との再会がうれしく、教え方、子どもをよくする方法など教えてもらい、とても役に立った。このようなプログラムをまたやってほしい。

岩谷注

親が早く仕事に出てしまうので、子どもが学校にいったかどうか知らないでいる。宿題はほとんどやらない。親は子どもの話を聞いてくれない。

サララ・マジ



様々な問題に対して、あきらめないで頑張ることが大切であることがわかった。若い先生は村を変えるリーダーとしての役割が大きい。自分たちも一生懸命頑張りたい。

教育には、いろいろな方法がある。現地で簡単に手に入るものを工夫して、教材にして、教えていくことが大切であることがわかった。

先生は子どもの気持ちをよくわかった上で、指導しなければならない。英語の授業では、発音の仕方など勉強になった。健康についての話では、鳥インフルエンザの事を聞いた。病気の前に気をつけることが大切であることがわかった。2日間の研修会とても良かった。

友達と再会し、交流できることは素晴らしいことである。またやってほしい。

岩谷注

学校の建物が良くない。雨漏りがする。ドア・窓がない。机がない。椅子は6年生の教室だけである。在学者はおよそ男女半分ずつである。1年生には74人も入学するが、学校に来る子どもは半分である。先生は尊敬されている。

シタ・チミラ

先生方のお話を聞いて、私も頑張りたいと思った。パリジュー先生がリモートエリアで教育実習をしたときのお話で、貧しい子どもへの対し方のよいアイデアを教えてもらった。健康の話も大変勉強になった。このようなやり方を、自分の学校で活かして行きたいと思った。水がめに水が半分しかないとゆらゆら揺れる。しかし、いっぱい入っていると揺れない。自分の教育のなかで、いろんな勉強をしていっぱい入っているようにしていきたい。



この研修会で、大変自信がついた。さまざまな問題について、どのように望むべきか方向が見えてきた。良い道が開けてきた。

岩谷 注

トイレの無い家庭が多い。彼らは大きな川があるのに、なぜトイレが必要かという。サラギ(楽器)で歌を歌う民族はトイレが無い。酒を飲んでいるものが多い。しかし、シタの働きかけで、12人の子どもが学校に通い始めた。が続いているのは2人だけである。ぞうりの無い子が多い。ぞうりを買ってあげたいとシタは思っている。地域の人に信頼され、お嫁に行かないでここにいて欲しいと言われている。結婚するなら、村の人と結婚してほしいと。指導しているのは5年生。タル族が多い。タル語がわからない。ネパール語を指導している。

リンク・ギャル



先生方のお話を聞いて、自分の心の中で考えていたことに対してずいぶん視野が広がった。先生はお金のためだけではなく、子どもの将来をよくするための教育である。先生の評価は子どもがどのように良く変わったかということである。お金があっても、おいしいものを食べても幸せとは言えない。

先生の責任を果たすことは難しい。子どもたちの能力や個性がわかった上で教えなければいけない。身近なものを使って、教材を作り、教科書だけで

なくいろんなことをしなければいけない。まず、自分たちが責任を果たせば、将来の基礎を作ることになる。肥料や水をやることが大切である。最初先生の仕事はうまくいかないこともある。しかし、将来は感謝してくれるときが来ることを確信している。

2日間の研修会で自信がついた。みんなに会えて良かったし、次の機会にも交流したい。このような研修会ができることを願っている。

岩谷注

6年生から8年生は生徒数が少ない。雨季のときは川が氾濫して、学校に通えなくなる。

ラミラ・ブッダ

バリジュー先生は私にとって、偉大なかたである。私たちの専門職の教員生活に対して重要なモラルを教えてくれた。

「教育はお金ではない。それは子どもたちが将来をよりよく生きる態度と知恵を与えることである」という。私は感動した。



さらに自分たちはすばらしい先生になるために、学校に來られない子どもたちの相談員として、また、コミュニティーの人たちのために、村を変える人物として、一生懸命働かなければならないと話された。

私は、研修会で、抱えていた多くの悩みや問題など解決された。そして、いかにリーダーとしての教員になるか、活動的な教員を目指すかについて考えた。研修会を受けて、その方法がいくつか理解でき、村を変えるように、少しずつ努力していきたい。

岩谷先生は私にとって魅力的で活動的な先生である。彼女の経験を私たちに話してくれた。教育に対する考えや子どもへの信頼など、また教育方法など多くの知恵を学んだ。

私は岩谷先生や大石先生のような先生になれるようベストを尽くしたい。

深田先生からは英語の正しいスペルの書き方や発音の仕方についてのスキルを学んだ。教材を作ることの重要性を教えてもらった。感謝している。

袖山先生には、健康と病気についてのいくつかの重要なアドバイスをいただいた。塩分やヨウドについても話してくれた。鳥インフルエンザ・サウズなどについても話してくれた。もっともっと健康や病気について、教えてもらいたいと思った。

2日間の研修会はとても楽しく有意義であった。私たちは互いに重要な教育方法や教材作成、リーダーとなるための決意、教育はお金を得るためではない。教育の質を高めるた

めのものであることをなど確かめ合った。

岩谷 注

女性の権利を守ろうとする代表が彼女の村にいる。人身売買の防止についても取り組んでいる。教育の権利、女子教育促進、村の清掃など行っている。母親学級もやりだした。JNFEA の活動と重なる部分がある。自分と同じ年齢の生徒を教えなければならないときもある。トイレが古く使用できない。教室が狭い。

サンタ・カナル

バリジュー先生は過去の経験を語ってくれた。彼は教育実習のとき、たくさんの問題を抱えていた。環境問題についての授業が印象に残った。私は大学時代、どのようにして教育をしたらいいか先生にいつも相談していた。先生は村の人々を変えることが大切であると話された。先生のスピーチはとても印象的であった。私にとってとても大切は方である。



岩谷先生は私たちの毎日の教育活動についての良い助言を与えてくれた。たくさん助言に感謝したい。

深田先生は教育方法について英語の授業を通して教えてくれた。感謝したい。私も良い先生になるために、先生から教えてもらって様に教材を作りたい。英語の基本的な指導について教えてくれた。基礎の重要性がわかった。

袖山先生のお話はとても勉強になった。ウイルスについて注意しなければいけないことが印象に残った。本当に感謝する。

3 日間の滞在で大変勉強になった。よい先生になるためにはどうすればよいか、未就学の子どもへの好ましい接し方、教材作りのこと、地方教育事務所などの公共的な場所の活用のしかた、新しい教育方法、コミュニティの人々の変革のしかた、など助言をいただいた。先生が村を変えるということをすべての先生がおっしゃった。先生はいろんな場所で重要な役割を持っている。このように考えない先生がいないようにしていきたい。私たちはお金のために働くのではない。私たちはよりよい社会つくりのために働く。

岩谷注

教科書が学校に届いていないという。バリジュー先生の助言で教科書を買ってきた。村に持ち帰るという。

参考（各人が現在指導している教科）

| | |
|-------|------------------------------|
| リンク | 健康、算数、英語、社会 |
| ラミラ | 英語、算数、社会、音楽・体育、健康・人口問題、道徳 |
| プルダニ | 社会、選択英語、科学、算数、絵画・運動・音楽、人口問題、 |
| アムリタ | 科学、算数、国語、英語（読み）、英語（書く） |
| サンタ | 英語 |
| シタ | 英語、 |
| サムジャナ | 道徳、国語、算数 |
| スニータ | 英語、国語、算数 |
| サララ | 国語 |

（文責 岩谷）

今後の課題

以下の課題について、今後、支援室会議で検討を続け、原案を作成し理事会に諮っていく。

1、研修会の内容について

- 特別講演を入れる。（ネパール、日本）
- 卒業生全員による体験発表や問題提起と対策は続ける。
- 講師については PKC 大学講師、現役の教師
- 将来卒業生からの問題提起、実践報告を取り上げる。

2、研修会の開催時期・期間・時程・場所について

- ダサインの長期休暇を利用する。（遠隔地から集まり易い）
- 研修時程は再考の余地がある。
- 研修生にとって時程が過密だった。両日とも 11 時から午後 9 時まで（第 2 日目は 10 時頃まで）かかった。11 時から 5 時半までの研修の合間と夕食後にアンケート

への回答や報告の準備、給料受け取りの事務手続き、感想のまとめ等でつぎつぎと追われた。研修会終了翌日には大部分の研修生が帰途についたようである。買い物する時間はなかったようだ。

第2日目午後になって、研修の時程について「もっと早く終了した方がよい」とB校長から言われ、あわてた。(研修会開始前日に打ち合わせした折には、こちらの案に異論はないと言っていたが。)今回は確かに研修生にとって過密スケジュールだったので変更したが、今後はお任せすると言われても、詳しく説明し了解納得してもらって進め、途中変更はしないようにしたい。

研修会の回数、理事会で検討する。予算があれば回数が多いほうがよい

バリジュー氏からの提案は、交通費が高むので、隔年か、3年に一回。

研修期間は3日位にできないか。

場所はポカラさくら寮で行う。

講師が確保しやすく、卒業生が分かり易い。西部の拠点地域での開催はネパールガンジあたりが適当であると考えるが、飛行機利用となると交通費が高む。

3、予算関係について

交通費が高むので、バリジュー氏は各学校の校長や保護者にお願いするのに苦労したという。宿泊費・食費はKCP委託予算でまかなった。交通費については今後一定額以上の支給を検討する必要があるか。バリジュー氏は全額支給を強く望んでいる。

レセプションの内容を十分に吟味する。

4、その他

あまり多くの教科を補習しないで基本教科、「英語」「数学」が強い学生を輩出する
卒業の難しい生徒の早期フォロー体制確立

卒業の前にフォローアップ研修会と内容を伝える

卒業後同窓会と消息連絡方法を作成する

研修会と学校訪問の分離

給料支給事務は研修会開始前実施

研修生が必要な買い物をポカラ滞在中に出来るようにする。(教材や教科書、文具など)

翻訳事務を誰に依頼するか検討しておく必要がある。

研修生には報告やアンケートへの回答をネパール語で記入してもらった。それをラミラとサンタに英訳してもらった。この2人にはとても忙しい思いをさせた。

最近のネパール教育情報

2008.9.8 カンテプールデイリー（日刊新聞）

今まで5年生までがスローガン「みんなのための学校運動」（注：これを義務教育と解釈できるかどうか疑問）のもと、政府より教科書が配給され、年350RSの支援金が貧困層に支給されていた。スローガン「学校、エリア、開発」と変更され、2008年12月から8年生まで free education となる。EDOのディレクターマサ・スロム・サルマ氏によれば、10+2まで free education にしていく方向であるとの事。1年生から8年生までが Basic education, 9年生から12年生までが Secondary education としたい。この情報PRすることによって、ドネーションを期待している。そして、教員が6万人不足する。物理的な基礎づくりと、先生の採用を増やして活きたい。

2006年、6つのポイントが強調された。その結果、小民族の母語を取り入れたこと、就学率において男女差が無くなったこと、5歳から9歳までの就学率が89.1%になった事が成果として挙げられる。（聞き取り 岩谷 通訳 クリシュナ・カテワダ）

2008.10.29 カンテプールデイリー（日刊新聞）

現地教育の促進 レヌ・クマリ・ヤダッカ（文部大臣） -

共和国のインドやアメリカの行政に倣い、マネージメントを一斉地方行政に任せる。現

地の教育を強化するために、村のコミュニティが運営する。国は、学校のために必要なハード、教材、先生の手配は支援する。12年生までの試験は Education Board が作成するとの事が 2012 年から 2015 年までの学校エリアプロジェクトに記されている。

SLC のテストは従来通りに実施される。VDC (村落開発センター) のリソースセンターは権威が無かったが、教育デスクオフィサーを設置することになった。

8 年生の終了試験は各郡で行われ、10 年のそれは SLC Education Board で実施される。12 年生は higher school ? で実施される。職業訓練は CTEVT ? で実施される。

教育者ブスタガルキ氏は 8 年生まで basic level を Compulsory(義務・・)にするよう、国に要求している。

教育省は今年から basic level の教育を始める。2012 年まですべての学校に実現する。2015 年までには 12 年生まで実現する。(聞き取り 岩谷 通訳 クリシュナ・カテワダ)

2008.11.1 カンテプールデイリー (日刊新聞)

10+2 を卒業しないと小学校の先生ができないことが政府より通達があった。15 年前から教えている先生は、これから大学等で勉強しなおさなければならない。1993-2008(2045 年から 2064 年)の SLC に合格した先生方は、先生になるトレーニングを半分しかやっていないので、大学でまた、勉強している。89000 人はこれから勉強しなおさなければならない(ロチャマンライの言)。このなかで、トレーニングの済んでいるものは、特別 10 ヶ月と措置とした。5000 人は現在トレーニングを受けている。教員養成のカリキュラムの 60% だけ勉強したらよいとする。それ以外の方は 2 年間の勉強が必要である。銀行が 600000 ドルの支援をしている。これらの好意に応えるよう頑張してほしいと教育省のラムスルブシンアが述べた。来年の 7 月から実施される。モデル地域として、ロスワ、ドリドラ、カピルバトウで実施する。

3 年生までの先生は 10+2 を卒業しはなければならない。4 年生から 8 年生までは B education の卒業資格が必要で、高校の校長は M education の卒業資格が必要となった。先生たちは勉強しなければならない。(聞き取り 岩谷 通訳 コピタ・サルマ)

०२७७-१११११-१-१ (०२७७११११)

द कक्षासम्म निःशुल्क

2008.9.8
8

■ गणेश राई **आइ २३**

काठमाडौं, २२ भदौ- सरकारले आउँदो पुसवाट एक कक्षा देखि द सम्म निःशुल्क शिक्षा दिने भएको छ । हाल कक्षा ५ सम्म मात्र निःशुल्क छ । 'सबैका लागि शिक्षा अभियान' लाई परिमार्जित गरी 'विद्यालय क्षेत्र सुधार' कार्यक्रमअन्तर्गत द सम्म निःशुल्क गर्न लागेको हो ।

सरकारले कक्षा १२ सम्म पनि क्रमशः निःशुल्क गर्दै जाने भएको छ । 'सरकारको योजनाअनुसार क्रमशः बाह्र कक्षासम्मै निःशुल्क हुनेछ,' शिक्षा विभागका निदेशक महाश्वम शर्माले कान्तिपुरसित भने ।

चार तहको शैक्षिक संरचना परिवर्तन गरी दुई तहमा भारेको छ । जसअनुसार कक्षा द सम्म आधारभूत र कक्षा ९ देखि १२ सम्मलाई माध्यमिक तह बनाइनेछ । हालसम्म प्रावि, तिम्रावि, मावि र उच्च माविको व्यवस्था छ । सबैका लागि शिक्षा अभियान प्राथमिक तहमा मात्र केन्द्रित भएकाले माध्यमिक तह कक्षा ९ देखि १२ लाई पनि समेट्न विद्यालय क्षेत्र सुधार कार्यक्रम सुरु गर्न लागिएको जानकारी शर्माले दिए । 'तहअनुसारका दाता र कार्यक्रम छन्,' उनले भने- 'सबै दातालाई एकीकृत बनाउन विद्यालय क्षेत्र सुधार कार्यक्रम नामकरण गरिएको हो ।'

कार्यक्रम कार्यान्वयनसंगै शिक्षामा लगायी गर्ने दातासमेत

थपिनेछन् । उनका अनुसार नयाँ कार्यक्रम लागू भएपछि कार्यक्षेत्र विस्तार भई आधारभूत र माध्यमिक दुवै तहलाई सहयोग पुग्नेछ । यस्तो सहयोगअन्तर्गत भौतिक पूर्वाधार, शिक्षक व्यवस्था, वैकल्पिक शिक्षादेखि आर्थिक सुदृढीकरणसम्मका कार्य पछिन् । शिक्षामा छुट्टै सहयोग गर्न चाहनेलाई पनि नफर्काइने नीति रहेको उल्लेख गर्दै उनले भने- 'कुनै दाताले छुट्टै सहयोग गर्न चाहेको खण्डमा त्यसलाई पनि स्वागत गरिनेछ ।'

सन् २००१ वाट सुरु भएको 'सबैका लागि शिक्षा' नामक अन्तर्राष्ट्रिय अभियानमा नेपालले हस्ताक्षर गरेको थियो । अभियानको छबुँदे लक्ष्यमा नेपालले 'मातृभाषामा पठनपाठन गराउने' एक बुँदा थप गरी दाता निकायको ध्यानाकर्षण गराएको थियो । सबै बुँदाको उद्देश्य विद्यालय जाने उमेरका सबै बालबालिकालाई शिक्षा उपलब्ध गराउनु हो । 'सबैका लागि शिक्षा राष्ट्रिय कार्ययोजना (२००१-२०१५)' अनुसार अभियानले, विद्यार्थी सहभागिता बढाएको छ । लैंगिक रूपमा छात्र र छात्राको सहभागिता क्रिब बराबरी बन्न पुगेकोसमेत उनीहरूले बताए । विभागका अनुसार ५ देखि ९ वर्ष उमेर समूहका ८९ दशमलव १ प्रतिशत बालबालिका विद्यालय भर्ना भएका छन् ।

बाँकी पृष्ठ ३११

वञ्चितलाई विशेष कार्यक्रम

काठमाडौं (कास)- 'लोकतान्त्रिक गणतन्त्र नेपालको आधार, शिक्षा सबैको मौलिक अधिकार' नारासहित शिक्षा मन्त्रालयले पढाइवाट वञ्चित समुदायका लागि विशेष कार्यक्रम लागू गर्ने भएको छ । अन्तर्राष्ट्रिय साक्षरता दिवसका अवसरमा आइतबार मन्त्रालयले पत्रकार सम्मेलन गरी जनाएअनुसार त्यसका लागि 'वैकल्पिक विद्यालय' व्यवस्था गरिनेछ । त्यस्तो विद्यालयमा दस कक्षा पूरा गर्न छ वर्ष पढे पुग्छ,' मन्त्रालयका सचिव बालानन्द पौडेलले भने ।

यसैबीच शिक्षा दिवसका अवसरमा प्रदान गरिने विद्याभूषण तथा छात्रा पदक सोमवार राष्ट्रपति रामवरण यादवले प्रदान गर्ने कार्यक्रम छ । विद्यावारिधिप्राप्त एक सय दस जनालाई नेपालभूषण क, स्नातकोत्तरमा प्रथम ६४ लाई नेपाल विद्याभूषण ख र स्नातकमा प्रथम २३ लाई नेपाल विद्याभूषण ग र सर्वोत्कृष्ट छात्रालाई विद्यापदकले सम्मानित गरिनेछ ।